### 事業概況

# ソリューション&サービス事業

業務システムで培ったノウハウを強みにソリューションやサービスを提供し、 お客様のさまざまな課題解決のパートナーを目指します。

ソリューション&サービス事業は、金融、官公庁、運輸、流 通、製造業などの業務システムで培ったノウハウ・技術を強み として、ソリューションやサービスを提供する事業です。

ソリューション事業では、お客様のさまざまな課題の解決・ ご要望に対応した商品を提供しています。金融機関向けの 営業店システムや事務集中システムなどは、国内金融機関 の営業店業務の効率化に貢献しており、さらに中国市場の 開拓も進めています。また、官公庁向けの人事・給与システ ム、旅客・運輸業向け予約発券システム、製造業向け業務シ ステムなどもOKIの得意分野です。

サービス事業では、機器の所有から利用へと「持たない 経営」を志向するお客様のニーズに対応したサービスを提 供していきます。業務システムの共同利用化などの「クラウ

ドサービス」、ATM、PC、プリンタ、複合機やスマートフォン といった業務端末の導入計画から資産管理、運用サポート までをもマネージメントする「LCM(ライフ・サイクル・マネー ジメント)サービス」、さらにお客様の業務の一部を代行する [BPO(ビジネス・プロセス・アウトソーシング)サービス」な ど、「EXaaS」で提供するサービスを積極的に展開していきま す。今後は、スマートフォンや複合機とクラウドサービスを融 合したオフィスソリューションの提供にも注力し、オフィスの 生産性向上へのさらなる貢献を目指します。

保守事業では、国内250カ所以上に保守サービス拠点を展 開し、国内のすべてのお客様に対して、均質で良質な保守サー ビスを提供しています。さらに、医療やエネルギーをはじめとす る新たな分野でマルチベンダー保守の拡大を図っています。



#### クラウドサービス [EXaaS]

「EXaaS」では、クラウドサービスとともにBPOサービス、LCMサービスを提供し、 トータル・ライフサイクルコストの最適化を実現します。



### 運営管理システム「WAP」を導入した金融機関の事務集中センター

金融機関の事務集中センターの業務を"見える化"する、OKIの運営管理システム 「WAP」(Work process Administration Package)を導入したことで、柔軟な 人員配置による効率的な業務運営が可能となりました。

# 通信システム事業

社会基盤であるネットワークインフラと、企業の競争力強化および スマート社会の実現につながるコミュニケーションシステムを提供しています。

通信システム事業は、通信事業者、サービスプロバイダー、 企業などに、技術・ノウハウを強みとしたヒト/モノをつなぐコ ミュニケーションシステムとサービスを提供する事業です。

通信事業者、サービスプロバイダー向けには、IPマルチメ ディアシステムなどの大規模ネットワークインフラ、高度化 するアクセスネットワークを支えるGE-PON\*1を提供して います。また、次世代ホームゲートウェイなどのホームICTソ リューションをはじめ、ハイビジョン映像を効率的に配信す るサーバーやOTT\*2対応機器、高い音声品質を実現する スマートフォン対応などのVoIPアプリケーションも提供し ています。今後は、市場環境の変化を捉え通信事業者への インフラ提供に加えて、インフラを利用したサービスの拡大 につながる商品を開発、提供することで、事業領域の拡大 を図ります。

企業向けには、ネットワークのIP化の進展をビジネスチャン スと捉え、この分野で競争力のある商品やサービスを提供し ています。国内IPテレフォニー分野では、パートナーとのアラ イアンスにより、商品力や販売力などを強化し、シェア拡大を 図っています。そのほか、BCP\*3対策としても関心の高いビ デオ会議システムにも注力しています。

また、低炭素社会や災害に強い地域づくりを通信技術で サポートするため、920MHz帯を利用した、無線マルチホッ プネットワーク技術を活用した新商品を開発するなど、ス マート社会の実現に向けて、顧客ニーズにマッチしたスマー トネットワークソリューションを提供していきます。

- **%1 GE-PON:** Gigabit Ethernet-Passive Optical Network
- ※2 OTT: OverTheTop(ブロードバンドネットワーク上で提供される サービスの総称)
- **%3 BCP:** Business Continuity Plan



920MHz帯無線マルチホップネットワークシステムの無線ユニット 離れた位置にある機器の制御と情報収集を無線で容易に行い、ビルエネルギーマ ネージメント(BEMS)や、広域に配備された設備の監視・制御などを実現します。



大規模オフィス向けSIP-PBX「DISCOVERY neo®」 従来機種の信頼性・堅牢性や豊富なPBX機能、高い回線収容力を継承しながら、 省エネにも貢献できる環境にやさしいシステムです。

# 社会システム事業

官公庁・地方自治体などのニーズに対応し、「安全」「安心」に貢献する社会の インフラシステムを提供しています。

社会システム事業は、官公庁・地方自治体などに社会イン フラとしての専用システムを提供する事業です。通信ネット ワークやメカトロ、音響など高度でユニークな技術を活用し た商品・サービスにより、安全、安心を実現し、豊かさや便利 さを提供する社会インフラの構築に貢献しています。

交通インフラ分野では利便性を高め、安全、安心、快適な システムを提供することを目的に、航空管制システム、ETC、 VICS\*1などのITS\*2関連システムを提供しています。ETC を活用した民間駐車場の料金決済システムや、車車間通信 を利用した安全支援、情報支援などの新たなサービスの提 供・開発も行っています。

地方自治体向けには、消防指令システム、消防救急無線 システムや市町村防災行政無線システム、地域情報提供シ

ステムなどを展開することにより、人々の生活の安全、安心 に貢献しています。防災減災対策に対する需要の高まり、さ らには2016年のデジタル方式移行に向けた、全国の消防 本部の消防救急デジタル無線システム整備による需要が本 格化しています。OKIはこれらの需要に対応し、運用環境を 熟知したOKIならではの操作性と耐久性に富んだデジタル 無線システムなどを地方自治体に提供しています。さらに、 国内で培ったノウハウを基盤として、防災システム機器の海 外展開を目指した活動も行っていきます。

また、音響技術や情報通信技術をコアとした、防衛関連機 器システムも提供しています。

※1 VICS: Vehicle Information and Communication System(道 路交通情報通信システム)

※2 ITS: Intelligent Transport System(高度道路交通システム)



#### 新東名高速道路向けETCシステム

ETCレーン表示板の視認性向上のほか、ETCカード未挿入でレーンに進入した 場合もその場でETCカードを車載機に挿入し決済できるなど、利便性の向上と 業務効率化を実現しました。



#### 車車間通信を利用した大型車隊列走行

「高信頼性車車間通信技術」を開発し、NEDO\*が実施した「エネルギーITS推進事 業」において、車間距離4mでの大型トラック4台による自動運転・隊列走行の実験 に成功しました。 ※ NEDO(独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)

# メカトロシステム事業

OKIのコア技術であるメカトロ技術を活かしたATMや現金処理機、 予約発券端末、チェックイン端末などを金融機関、旅客・運輸業向けに提供しています。

メカトロシステム事業は、メカトロ技術をコアとした商品を 提供する事業です。ATMをはじめ現金処理機や営業店端 末、旅客・運輸業向けには、国内トップシェアを誇る予約発券 機や自動チェックイン機を提供しています。

主力商品であるATMは、国内でトップクラスのシェアを 有し、中国市場においても紙幣還流型ATMのトップベン ダーとしての地位を固めています。今後、国内市場では、金 融機関や流通向けATMのリプレース需要を確保し、海外 市場では、複数国紙幣に対応する紙幣還流型ATM「ATM-Recycler G7 を引き続き積極的に販売していきます。今後 も安定的な伸びが期待される中国市場に加えて、2012年 度に新規参入したロシアやインドネシア、2013年にItautec 社との戦略提携を発表したブラジル市場など、成長の見込 まれる新市場の開拓を加速していきます。

また、2012年には「RG7外貨両替機」を発売し、世界で初 めて1台で複数通貨紙幣のリサイクル入出金が可能な外貨 両替機の提供を開始しました。両替事業者や旅行業者など の外貨両替業務の効率化と、顧客利便性の向上に貢献しま す。既に羽田空港などで稼働しており、今後国内外での展開 に向けた活動を進めていきます。

現金処理機では、出納機、入出金機、釣銭機を品揃えし、 金融機関や流通業など、お客様の業態にあわせた新商品 を展開していきます。中国市場向けにも新商品を開発し、 ATMで開拓した市場での販売拡大を図ります。

今後もOKIの強みを活かすとともに、お客様のニーズに マッチした商品を国内外に展開し、世界No.1のメカトロメー カーを目指します。



ロシア、アルファ銀行で稼働している「ATM-Recycler G7」 ロシア大手民間銀行のアルファ銀行およびインドネシア民間最大手銀行のPT Bank Central Asia Tbkに紙幣還流型ATM「ATM-Recycler G7」を納入しま した。



複数国紙幣のリサイクル入出金が可能な外貨両替機

世界で初めて1台で複数通貨紙幣のリサイクル入出金が可能な外貨両替機 「RG7外貨両替機」を発売しました。日本円をはじめドルやユーロといった複数国 の紙幣を1台で取り扱うことができます。

# プリンタ事業

LEDの優位性を活かしたプリンタや複合機をワールドワイドに提供し、 企業の業務効率化に貢献しています。

プリンタ事業は、ビジネスユースに特化し、OKIの特長であるLED技術を活かしたカラーおよびモノクロLEDプリンタと複合機、そしてドットインパクトプリンタを世界120カ国で提供しています。OKIは、1981年に世界初のLED光源を使用したプリンタを開発しました。LEDプリンタは、競合となるレーザー方式と比較すると、小型、高速、高精細、さらに長尺印刷や多種多様な媒体への印刷も可能といった優位性を持っています。また、OKIはLEDプリンタが持つ高信頼性のもとに、「COREFIDO(コアフィード)」で5年間無償保証を業界で初めて実現し、さらに「COREFIDO2」にて、メンテナンス品5年間無償提供も実現しました。

今後は、2013年3月に発表したプリンタ事業戦略に基づき、新領域への参入・新事業分野の早期立上げとOKIのソリューションビジネスとの連携強化を図ることで、収益確保に軸足をおいた事業構造の転換を進めます。オフィスソリュー

ション市場には、東芝テック株式会社と共同開発した、Open Platform技術搭載の複合機と標準アプリケーションをセットに、ソリューション提案を行います。また、お客様の所有から利用へのニーズの変化に対応したMPS\*も、継続して注力していきます。プロフェッショナル市場には、LED方式の特長を活かし、コンパクトなサイズで白トナーやクリアトナーの印刷を可能にした高付加価値プリンタを投入することで、市場を占有する高額な専用機からの置き換えを狙います。また、既存事業であるオフィスプリント市場向けには、商品・販売戦略の見直しによる収益最大化を目指し、小型高性能MFPの商品力やモバイルプリント機能の強化を図っていきます。

OKIは、信頼性の高いLEDプリンタを世界中のお客様に 提供し、業務の効率化と快適なオフィス環境を実現していき ます。

\* MPS: Managed Print Service



#### 東芝テックと共同開発のA4カラー複合機「MC770」

オフィス向けA4カラー複合機「MC770」は、東芝テックとの共同開発商品の第一弾です。OKIデータとして初めてOpen Platform技術を搭載し、ソリューション対応力を強化しています。



#### 白トナーを搭載したA4カラーLEDプリンタ「C711WT」

欧州デザイン市場に初めて投入した白トナー搭載のカラーLEDプリンタです。主に小規模なプリントショップでのTシャツや布製バッグなどへの転写印刷用にオンデマンドで使われます。

# EMS事業

OKIグループの設計・生産技術をもとに、お客様のバーチャルファクトリーとして、 ハイエンド型EMS事業を展開しています。

EMS事業は、100年以上の情報通信分野でのモノづくり の歴史で培った設計・生産技術と豊富な実績をもとにしたメ カトロニクスおよびエレクトロニクスの設計・生産受託サービ スです。お客様の構想・要求仕様に基づき、開発から量産ま でワンストップでEMSを行っています。

高品質、高信頼性、多品種少量生産など、各分野のハイエン ド製品に求められるさまざまなニーズに対応することが可能 です。なかでも、「高精度な機構を求められるメカトロニクス製 品|「大型多層基板技術や高速信号処理を求められる製品|を 得意としています。回路基板では、長年培ってきたプリント配 線板の技術をもとに、高精細、高精度の多層基板や、放熱を必 要とするデバイス対応のアルミベース基板やフレキシブル接 続基板の設計から生産、検査までを一貫して行っています。

現在OKIが提供しているのは、通信機器、計測機器、産業

機器、医療機器分野のEMSサービスです。今後はエネルギー 分野など新領域への参入や、設計・生産受託だけでなく信頼 性評価の受託も提供することで事業の幅を広げ、新規顧客 の獲得を目指します。

また、ハイエンド製品向けプリント配線板事業強化のため、 2012年10月に田中貴金属工業株式会社のプリント配線板 事業を譲り受け、OKI田中サーキット株式会社を設立しまし た。これにより、ハイエンド製品向けプリント配線板事業の国 内トップシェアを目標とし、プリント配線板から最終製品組立 までの一貫受託生産を拡大していきます。

OKIは今後も高い信頼性を要求される機器を安心して委 託いただけるよう、お客様のバーチャルな自社工場、「バー チャルファクトリー | になることを目指し、トータルモノづくりソ リューションを提供していきます。



プリント配線板事業の新会社「OKI田中サーキット」を設立 2012年10月に設立したOKI田中サーキットでは、大型・高多層基板を航空・宇宙 産業向けに提供するなど高品質・高信頼性を実現しています。



ハイエンドEMS事業を支えるコア技術「新型はんだ付け装置」 情報通信分野で培った高い設計・生産技術をもとに、先端技術の自社開発にも注 力し、高品質・高信頼性製品のワンストップEMSを提供します。